

観光目的税を活用した取組について

取組と充当希望規模※

※県実施分と市町村実施分は、役割分担を行った後、配分割合等を決定する予定

税込規模総額：50億円程度

1 二次交通対策	5億円	<取組例> ○公共交通機関利便性向上 ○公共交通利用促進 等
2 多言語対応・人材育成	7億円	<取組例> ○観光案内所・観光案内板（多言語）の設置 ○観光案内人（多言語）の育成・確保 等
3 オーバーツーリズム等対策	5億円	<取組例> ○小規模施設等整備 ○観光危機等対策 等
4 観光施設等維持・整備	10億円	<取組例> ○宿泊施設等リノベーション ○観光施設改修（リノベーション） ○公的観光施設等の維持管理 ○Wi-Fi・キャッシュレス環境整備 等
5 観光コンテンツの充実	6億円	<取組例> ○ナイトコンテンツの開発 ○体験型コンテンツの開発 等
6 観光資源の保全	7億円	<取組例> ○緑化等対策 ○自然環境保全 等
7 その他	10億円	<取組例> ○観光客満足度・県民意識調査分析 ○（外国人向け）観光マナー周知 ○広域DMO支援 等

観光振興を目的とした法定外目的税の導入目的

沖縄が世界に誇れる観光リゾート地として発展していくことを目指すとともに、県民生活と調和した持続的な観光振興を図る施策に要する経費に充てる